

MFC-J5630CDW 導入事例

株式会社ビジコム 様

送り状専用ドライバー対応複合機で  
製品発送業務を一挙に効率化

物流

事業  
内容

POSソリューション、  
インバウンドソリューション、  
店舗システム・卸・販売、等

導入  
目的

POSソリューション製品出荷用の  
送り状を効率的に印刷

導入  
機種

A3インクジェット複合機  
MFC-J5630CDW

■会社概要

設立 1987年10月  
資本金 7000万円  
代表取締役 中馬 浩  
従業員数 100名  
本社所在地 東京都文京区関口1-20-10  
住友不動産江戸川橋駅前ビル8F  
事業所 大阪、福岡、岩国、柳井、周防大島  
電話 03-5229-5190(代表)  
URL <https://www.busicom.co.jp>



## ブラザーの送り状専用ドライバー対応複合機で 効率的な製品発送業務を安価な運用費で実現!

### ! MFC-J5630CDW導入の背景

消費増税の影響で  
POSレジ等の出荷量が急増、  
送り状印刷の改善が急務に。

- 「柳井ラボ」を物流管理拠点に
- 課題が多い既存のプリンター
- 送り状印刷の効率化が課題に

店舗向けに各種POSソリューションを提供する株式会社ビジコム様は、2019年8月から山口県柳井市に「ビジコム柳井ラボ」を開業。IT技術の研究や、物流管理拠点としての運用を開始しました。当初は製品出荷用の送り状印刷を他社製のプリンターで行なっていましたが、高いランニングコスト、印字の不具合など課題を抱えていました。同時に、2019年10月からの消費増税の影響でPOSレジ等の出荷量が急増するなか、効率のかつスピーディーに印刷できるプリンターへの入替が急務となっていました。

### ! MFC-J5630CDWを選択した理由

送り状を誰でも簡単に印刷、  
運用費用の大幅削減も実現、  
送り状印刷の課題を一挙に解決。

- 誰でもミスなく送り状を印刷
- 大容量インクで運用費が削減
- 顔料インクでくっきり鮮明

この状況に対応するため同社では、2019年11月にブラザーのインクジェット複合機MFC-J5630CDWを導入しました。選定の理由は、①ブラザーが無償提供する送り状専用ドライバーをインストールすれば、誰でも簡単に送り状が印刷できること、②大容量インクでランニングコストが大幅に削減できること、③顔料インクで文字が鮮明に印刷され耐水性に優れていること、等でした。またコンパクト設計で設置場所に困らないことや、複数の給紙トレイにより送り状以外の納品書・領収書がカラー印刷できることも決め手になりました。

### ! MFC-J5630CDW導入の成果

簡単に優れた操作性と  
ストレスのない高速印刷で  
現場スタッフから高い評価。

- 2週間の無料貸出を活用
- 導入初日から問題なく運用
- POSレジ市場牽引を支援

同社では、2週間の無料貸出で実際の使用感を確認した上で、MFC-J5630CDWを導入しました。初日にスタッフ全員のパソコンに送り状専用ドライバーをインストールし、その日から送り状印刷が可能に。設定も簡単で、誰でもミスなく送り状を印刷できること、本体のタッチパネルで操作が分かりやすいこと、さらに高速プリントで数十個口の出荷でもストレスにならないことも評価を高めました。いま同社の製品出荷用の送り状は、すべてMFC-J5630CDWから印刷。POSレジ市場を牽引する同社を確実にサポートしています。



ご購入いただいた機種

MFC-J5630CDW

大手運送会社の送り状を簡単印刷する専用ドライバー対応。  
約15万ページの高耐久を実現したハイスペック複合機。

圧倒的な高速ファーストプリントを実現

用紙ニーズに応じて選べる多目的トレイ

低ランニングコスト&高速プリント

※製品の詳しい仕様は裏面をご覧ください。

■株式会社ビジコム様 / 製品出荷用送り状印刷の業務フロー



送り状作成ソフトで必要事項を入力



パソコンの画面を見ながら送り状をセット



「送り状印刷」をクリックするだけで出力



専用ドライバーで印字ズレのない美しい印字



コンパクトサイズで誰でも簡単に操作可能



大量の出荷でも高速印刷でストレスなし

●これまで送り状を印刷する時、その都度設定を変更する必要がありました。印刷設定が難しく覚えられない、用紙の入れ替えが面倒などの理由で、結局手書きの送り状に戻ることもありました。

●ブラザーはこの課題を解決。ブラザーが提供している送り状専用ドライバーを選ぶだけで、面倒な設定は必要ありません。送り状のセット方法はパソコンに表示されるので、ミスなく簡単に送り状が印刷できるようになりました。

●ビジコム様もこの機能をフル活用。前面カセット給紙(送り状)に加え、背面から給紙できる「多目的トレイ」を搭載。用紙ニーズに合わせて給紙方法が選べるので、お客様向けの納品書・領収書・見積書などもカラーで印刷できます。

■大手宅配会社の送り状を簡単プリント!

【よくあるプリンター】細かい設定が面倒!

- プリンタードライバーでの詳細設定など、多くのステップが発生。
- 用紙セットに迷う。頻繁に紙詰まりが起きてしまう。
- 庶務課のAさんしかできない。結局手書きしている。

【ブラザーのプリンター】簡単3ステップで誰でもOK

- 面倒な設定は不要なし。専用ドライバーを選択するだけ。
- 送り状のセット方法も表示を見ながら迷わずセット可能。
- 給紙・印字制御で、誰でもミスなく簡単に印刷可能。

■お客様の声

製品の良さとサポートの手厚さには、以前から大きな信頼、送り状専用ドライバーと、運用コストの大幅削減が決め手になりました。

株式会社ビジコム | システム機器営業部 主任 | 金崎 祥子 様

当社の通販サイトでブラザー製の各種プリンターを取り扱っているため、製品の良さやサポートの手厚さについては以前から信頼感がありました。消費増税で当社のPOSレジなどの出荷が急増し、送り状印刷用のプリンターを増設する必要性に迫られたとき、迷わずブラザーの複合機を選びました。

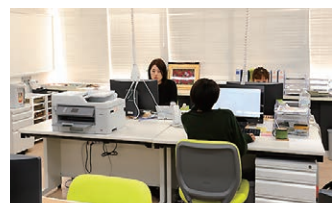
決め手になった一番の理由は、ブラザーが大手運送会社の送り状専用ドライバーを無償提供していたことです。これにより、面倒な設定や印字の不具合がなくなり、誰でもミスなく簡単に送り状が印刷できるようになりました。また、それまで使っていたプリンターと比べて、インク代のランニングコストを大幅に削減できることも嬉しかったですね。

当社はこれまで、お客様店舗に必要なPOSレジ等のシステムを、店舗売上の1%以内で構築するシステムを提案してきました。その立場からも、ブラザーの複合機は自信を持ってお勧めできます。MFC-J5630CDWなら送り状印刷はもちろん、カラー出力やコピー、ファクスも可能ですので、これ1台あれば店舗業務のすべてをカバーできるのではないのでしょうか。当社のスタッフからも、印字が美しく速い、タッチパネルがあり使いやすいなど、とても好評です。

ブラザーは非常に幅広い製品群を展開していますが、販売店としても、一ユーザーとしても、次の新製品を見るのがとても楽しみです。



タッチパネルPCなど、新製品も次々に開発。



ビジコム柳井ラボは、廃校となった校舎を再利用。

■MFC-J5630CDWの概要

- 基本機能 / A3カラープリンター、A4→A3拡大カラーコピー、A4カラーファクス、A4カラーキャナー、ネットワーク、スマホプリント、ダイレクトプリント
- 印刷速度 / A4カラー:約20ipm、A4モノクロ:約22ipm ●ランニングコスト / A4カラー:約6.0円/枚、A4モノクロ:約1.3円/枚 ●インク色数 / 4色独立インク
- 解像度 / 最大1200×4800dpi ●液晶サイズ / 2.7型TFT ●インターフェイス / USB/有線LAN/無線LAN ●対応OS / Windows/Mac



導入事例紹介サイト

ブラザー製品により、さまざまな課題を解決し業務改善に成功された事例の数々をご紹介します。  
<https://www.brother.co.jp/product/biz/business-navi/case/index.aspx>

製品には保証書が付いています。ご購入の際は販売店より必ず保証書をお受け取りの上、大切に保管してください。本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です(印刷物は2年です)。このカタログの掲載商品、並びに内容についての詳しいことは、お近くの販売店でご相談ください。もし、販売店でお分かりにならないときは、下記ブラザーコールセンターまでおたずねください。

ブラザーコールセンター  
0570-061017  
おかけ間違いのないよう、ご注意ください。  
受付時間: 9:00~18:00(月~土)  
※日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます